

7.23 月

目指せ化学の新天地
—東京大学化学教室の過去150年と未来150年—
近代日本からみる科学の歴史【前半】

岡本拓司
中村栄一

7.24 火

水惑星地球の変動予測の歴史
近代日本からみる科学の歴史【後半】

山形俊男
岡本拓司

7.25 水

超伝導100年
—21世紀の夢—
銀河の発見

内田慎一
岡村定矩

7.26 木

RNALネットワーク
文化進化の理学的な扱い

中村義一
青木健一

理学系研究科共通科目

現代科学史概論Ⅲ



2012 年度夏学期

4日間の集中講義!!

2単位

IPEGSS

Initiative Program of Education for
Graduate School of Science
The University of Tokyo

■ 講義時間 9:30-12:00, 13:30-16:00 ■ 講義番号 35620-4003

■ 講義場所 小柴ホール (理学部1号館中央棟2階)

多様なキャリアパス開拓のための教育の一環として、大学院生が自身の専門分野を離れた幅広い視野を培うことを目的とする集中講義です。科学史を専門とする講師のほか、各分野において永年、理学系研究科で研究を進められた講師に、それぞれの専門分野における重要な概念の成立過程に焦点をあて、科学史論的な立場から、他分野の学生にもわかりやすく解説してもらいます。各講義ごとに、講師が出題するテーマについてレポートを時間内に書いて、提出してもらいます。

※平成24年7月20日(金)まで履修登録可能

履修登録・単位取得については、<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/ipegss/> を参照してください。



東京大学 大学院
理学系研究科・理学部
SCHOOL OF SCIENCE, THE UNIVERSITY OF TOKYO